

# 市議会3月定例会報告

市議会3月定例会が、3月3日から27日までの日程で行われ、平成19年度一般会計補正予算案や平成20年度一般会計当  
初予算案、国民健康保険税を引き上げる条例改正案など32議  
案が可決されました。

## ○平成19年度3月補正予算の状況

会計名	補正後	補正前	比較	
一般会計	121億2,611万4千円	123億2,379万円	1億9,767万6千円減	
特別会計	国民健康保険事業	38億3,828万6千円	1,576万7千円減	
	国民健康保険診療所	8,724万1千円	9,011万7千円	287万6千円減
	下水道事業	9億8,574万4千円	10億9,942万9千円	1億1,368万5千円減

## ○平成20年度当初予算の状況

会計名	H20当初	H19当初	比較	
一般会計	121億3,200万円	114億7,600万円	6億5,600万円増	
特別会計	国民健康保険事業	35億 793万6千円	8,835万2千円増	
	国民健康保険診療所	6,890万3千円	8,440万2千円	1,549万9千円減
	老人保健医療	5億 147万1千円	40億4,502万7千円	35億4,355万6千円減
	後期高齢者医療	3億3,552万3千円	0円	3億3,552万3千円増
	簡易水道	272万2千円	292万1千円	19万9千円減
	下水道事業	12億7,619万2千円	10億6,921万1千円	2億 698万1千円増



## 平成20年度にあたって

昨年度は、神埼市の「まちづくり」の基本、向かうべき方向を定める神埼市総合計画の策定を行いました。

本年度は、この神埼市総合計画に基づく各種事業の実施に向けた個別計画を策定することとなり、市民の皆さんの具体的な意見や専門家の意見を求めることとなります。

3年目を迎える本年度も神埼市の礎を築く年には変わりありませんが、昨年度までの反省と実績を踏まえながら、限られた財源の中で市民の福祉の向上に努めていきます。

### ○市民の安全安心を確保

防災組織の充実、通学路における主要道路の防犯灯設置、さらに消防団南部隊の防災行政無線整備、消防設備機材の整備を図ります。

### ○道路改良の推進

千代田町と神埼市街地を結ぶ市道国営千代田西1号線道路改良事業を推進していきます。また、脊振地区の古賀ノ尾・下牟田線改良工事、鳥羽院・松梅線舗装工事など市道の整備に努めていきます。

### ○各種計画の策定

神埼市総合計画に基づき神埼市の進むべき方向を具体的に実現するために、環境基本計画、一般廃棄物処理基本計画、地域福祉計画、次世代育成支援行動計画などの策定に取り組みます。

### ○学校施設整備

子どもたちの安全と環境を改善するため、小学校の耐震補強工事や神埼中学校グラウンド整備に伴う設計測量などに取り組みます。また、学校給食センター建設へ向け、平成19年度予算において建設基金に5,000万円の積み立てを行いました。本年度は、建設に向けた準備に取り組みたいと考えています。

### ○農業政策の推進

より多くの農家所得を得られるよう、生産者をはじめ生産組織、県、JA、関係機関団体や神埼市水田農業推進協議会などとの連携を密にした検討、研究、試みに努めていきます。

### ○文化的・歴史的遺産を生かしたまちづくりの推進

神埼市内に国営吉野ヶ里歴史公園をはじめ多くの文化的・歴史的遺産があり、郷土研究会や地域歴史研究家の皆さん、近隣の市町の協力を得ながら「日本史を修学できる市(まち)」づくりを進めていきたいと考えています。

### ○水路整備

特に千代田町地域用排水路の法落ちがひどいことから、引き続きクリーク防災機能保全対策事業、土地改良施設維持管理適正化事業に取り組んでいきます。

○平成20年度一般会計予算の主な内容（★は、新規事業）

事業の詳細については、担当課にお問い合わせください。

（単位：千円）

事業名	予算額	事業の内容	担当課
★ 会議録検索システム構築事業	1,111	開かれた議会の実現を目指し、本会議の会議録をホームページで情報公開ができるようシステムを導入する。	議事事務局 ☎44-2082
★ 新公会計制度対応システム開発委託	8,988	これまでの財務諸表に加え、新たに貸借対照表を含む4諸表を整備し開示するため、新しい公会計を整備する。	財政課 ☎37-0101
固定資産評価システム統一化業務委託	13,545	合併前の旧3町村のシステムの統一化を図りながら平成21年度の評価替えに向け、土地評価見直しや家屋の特定、地番・家屋の現況図更新および画地調査などを行う。	税務課 ☎37-0114
ふるさと定住地造成事業	125,049	人口流出防止および脊振地区の活性化策のため必要な用地買収や造成工事を行う。	企画課 ☎37-0102
★ 企業誘致対策事業	15,565	神埼市南部工業団地を造成するための環境影響評価委託や、企業誘致PRパンフレット作成委託を行う。	
★ 神埼市まちづくり基金積立金	200,000	神埼市民の一体感の醸成、地域振興のために、基金を造成し、その利子・取り崩しにより地域振興を行う。	政策推進課 ☎37-0102
★ まちづくり市民活動支援事業	2,000	元気な神埼市を創造するために自発的に取り組む事業のうち公益性の高い事業に対し、1団体20万円を限度に補助金を交付する。	
★ 環境基本計画策定業務委託	3,994	市民と協働しながら地球環境保全の意識を高めるため、環境基本計画の策定を行う。	環境課 ☎37-0112
★ 一般廃棄物処理基本計画等策定委託	4,515	健全で恵み豊かな環境を将来の世代に引き継ぎ、人と自然が共生できるふるさとを実現するため、一般廃棄物基本計画の策定を行う。	
★ 佐賀県後期高齢者医療療養給付費分負担金	305,661	後期高齢者医療（平成20年4月から）運営に係る神埼市の公費負担金	市民課 ☎37-0115
★ 後期高齢者医療特別会計繰出金	94,538	後期高齢者医療特別会計への基盤安定（軽減分）と事務費の繰出金	
★ 地域福祉計画策定業務委託	945	社会福祉法の規定に基づき、幅広い住民参加により地域福祉計画の策定を行う。	福祉課 ☎37-0110
★ 次世代育成支援行動計画策定業務委託	893	次世代育成支援対策推進法により策定した次世代育成支援行動計画の後期計画（平成22～26年度）の策定を行う。	
★ 子育て相互支援事業	1,494	地域において子育て支援を受けたい人・行いたい人を結びつけ、子育て支援の充実を図る。	
★ 旧保育園解体工事	9,548	ちよだ保育園の完成に伴い、境野保育園の解体工事を行う。	
★ 生活支援給付事業	2,717	中国残留邦人への生活支援給付事業	
障害者自立支援基金特別対策事業（事業運営円滑化事業等）	11,626	障害者自立支援法を円滑に移行するための激変緩和措置として、事業運営円滑化事業、通所サービス利用促進事業を行う。	高齢障害課 ☎37-0111
★ 障害者自立支援基金特別対策事業（整備事業分）	1,000	視覚障害者、聴覚障害者の情報支援の充実を図るため、情報支援機器を窓口に整備する。	
介護予防事業（特定高齢者施策・通所型）	20,730	高齢者の健やかな生活を構築するため、運動機能向上、栄養改善、口腔機能向上教室を実施し、介護給付費の上昇を抑制する。	
農産物市場調査事業	1,090	売れる農産物の生産につなげるため、農産物のPRと販売店や中卸業者を訪ね、市場動向や直接消費者の声を調査する。	農林水産課 ☎37-0106
強い農業づくり交付金（集落営農育成・確保緊急支援事業）	104,787	地域の担い手である集落営農組織の機械などの整備に補助を行う。	
新たな米政策対策事業（担い手育成条件整備事業）	15,954	集落型経営体や個別大規模農家の営農確立のため、機械、施設などの整備に補助を行う。	
★ さが畜産自給力強化対策事業（自給飼料増産対策事業）	3,900	飼料自給率の向上を図るため、水田における飼料作物の作付け拡大および国産稲わらの収集体制を確立するための機械導入に補助を行う。	
★ 集落間農道舗装工事	64,400	地域住民の環境改善を図るため、神埼町と千代田町境の農道の舗装整備を行う。	
★ 農地・水・環境保全向上対策事業	23,736	農村環境および農業用水環境の悪化を改善するため、非農家を含めて周辺住民との共同作業を行う。	
★ 農山漁村活性化プロジェクト交付金事業	2,400	ほ場整備事業で造成した農道を整備し、作業の円滑化により、農業経営の安定化および農業の活性化を図る。	
★ 道路台帳整備事業	132,000	旧3町村の現道路台帳を統一整備し、併せて台帳の電子化を行う。台帳としての精度を高め、道路管理の円滑化・省力化、台帳の高度利用を図る。	建設課 ☎37-0104
単独事業（道路改良事業）	92,800	飯町・朝日線、古賀ノ尾・下牟田線、鳥羽院・松梅線などの市道の整備事業	
市道国営千代田西1号線道路改良事業	150,000	神埼（小津ケ里）～国道264号の区間の測量設計委託、用地購入などの経費	

(単位：千円)

事業名	予算額	事業の内容	担当課
★ふれあい橋修繕工事	7,274	仁比山公園「ふれあい橋」の大規模復旧工事	都市計画課 ☎37-0103
神埼中央公園整備事業	5,010	グラウンドゴルフ場の造成工事	
公営住宅ストック総合改善事業	18,022	市営右原団地の外壁および屋根の補修、火災報知器の設置を行う。	
★陸上移動局防災無線増設事業	13,335	消防団南部隊（千代田町）の消防積載車に移動系防災無線を導入	総務課 ☎37-0100
★フッ素応用むし歯予防事業	630	児童の虫歯予防のため、小学校においてフッ素洗口を行う。	学校教育課 ☎44-2384
★社会科副読本作成委託	1,643	小学校3年生の社会科学習の中で郷土への理解と愛着を深めるため、神埼市の歴史や文化、産業などを分かりやすく紹介した副読本を作成する。	
神埼小学校校舎耐震補強改修事業	42,303	安全・安心な学校づくりのため、耐震補強工事を行う。	
千代田東部小学校校舎耐震補強改修事業	1,611	安全・安心な学校づくりのため、次年度以降の耐震補強工事にかかる実施設計業務委託を行う。	
★神埼中学校体育館解体・グラウンド整備事業	25,969	神埼中学校体育館の解体を行い、次年度以降のグラウンド整備にかかる設計業務委託を行う。	
★オストメイト対応トイレ設備整備事業	1,710	オストメイト（人工肛門、人工膀胱保有者）の社会参加を促進するため、神埼市中央公民館身体障害者用トイレを改修する。	社会教育課 ☎44-2731
★習遊館・鳥羽院山荘空調設備整備事業	7,203	利用の拡大および利用者の安全性の確保のため、空調機の設置を行う。	
★神埼市文化連盟「文化・芸術」事業補助	1,000	市民の教養と文化の向上のため、文化講演会、芸術鑑賞会を行う。	
★市内歴史遺産調査研究委託	500	市内全域の歴史遺産などの所在および内容の調査研究を行い、保存・整備・活用計画を策定する。	
★神埼市埋蔵文化財保存活用事業	2,000	市内の埋蔵文化財の保存と活用を図るため、講演会、シンポジウムなどを開催する。	

## 神埼市行政改革の取組状況をお知らせします

市の財政状況は、主要な歳入である市税については、国の三位一体の改革により平成19年度で3割増加しましたが、今後は社会経済環境が好転しない限り大幅な伸びは期待されません。また、地方交付税や国・県補助金についても国の計画により年々減少しています。

歳出面においては、高齢化の進展に伴い保健・医療・福祉などにかかる経費が増加する見込みのため、今後さらに厳しい財政運営が迫られる状況にあります。

平成19年3月に策定した行財政改革大綱と改革プランに基づき、最小の経費で最大の効果が発揮できるよう、行財政改革に取り組んでいます。


## 平成19年度効果額 1億458万円

平成19年度では、133件の事務事業の見直しを行いました。主なものを紹介します。

※「効果（見込）額」のうち、（ ）内の金額は、平成20年度の効果見込額です。


### ○収入効果…13件の見直し

(単位：千円)

改革プランの実施項目	平成19年度の主な取り組み内容	効果(見込)額
自主財源等の確保	法人市民税の法人税割の税率の見直しを行った。	(5,920)
 使用料等の見直し	庁舎などで営利を目的とする場合の自動販売機設置の使用料を平成20年度から5割増とする見直しを行った。	(118)
	脊振山麓習遊館・鳥羽院山荘の利用時間に対する利用料金を、平成20年度から「一泊及び1回単位」から「時間単位」へ改正した。	(163)
	山村広場テニスコート使用料を平成20年度から1面1時間あたり200円から300円へ改定した。	(63)



## ○削減効果…89件の見直し

(単位：千円)

改革プランの実施項目	平成19年度の主な取り組み内容	効果(見込)額
職員定員の見直し	平成19年度職員数276人を平成23年度で253人とする定員適正化計画を策定した。平成20年度は、職員数269人を予定。	85,600
職員の給与制度等の見直し	特例条例を制定し、市長・副市長・教育長の給料を、平成19年7月からそれぞれ、月額5%・4%・3%の減額、また、管理職手当の支給割合を20%の減額を行った。	4,932
事務処理の簡素・効率化	各公共施設の清掃業務・消防設備等保守点検業務・浄化槽保守点検業務・電気工作物保守点検業務等について、可能なものから一括発注を行い、経費節減を図った。	1,188
市債の適正活用	公債費の縮減対策として、高利率市債の繰上償還を、平成19年度から平成21年度の3ヶ年間で実施する。	(7,589)
事務・事業の整理合理化等 	中央公民館長を廃止し、教育委員会（神埼分室）教育課長兼務とした。	593
	公園管理体制の一部見直しを図った。	1,472
	平成20年度から出産祝券を一律2万円とし、子育て支援センター事業の拡充を図るとともに、子育て相互支援事業を新規に創設する。	(3,890)
	妊婦健康診査を拡充するため、平成20年度から就学前児童医療費助成について、児童1人につき月額500円を控除した額を助成する。	(2,000)
	在宅介護事業の重点化を図るとともに、在宅介護者への支援を目的とした介護者手当を増額するため、平成20年度から長寿祝金を縮小した。	(1,290)
補助金等の整理統合	神埼・千代田地域の実情との均衡を図るため、脊振町在住の高等学校生徒に対する通学補助金の見直しを行った。(当該補助対象経費を神埼駅までのバス運賃代とする)	532

## ○拡充効果…18件の見直し

(単位：千円)

改革プランの実施項目	平成19年度の主な取り組み内容	効果(見込)額
事務・事業の整理合理化等 	妊娠中の異常を早期に発見し、健やかに安心して出産できるよう、平成20年度から妊婦健康診査をこれまでの2回から5回へ拡充する。	(5,373)
	ふれあいサロン事業の開催について、年60回から100回へ拡充した。	1,200
	平成20年度から千代田保健センターに子育て支援センターの拠点を移し、事業の拡充を図る。	(859)
	平成20年度から子育て相互支援事業を新規に創設する。*地域において育児の援助を受けたい人と、育児の援助を行いたい人を結びつけ、子育て支援の充実を図る。	(1,494)
	一時保育事業について、平成20年度から2園を加え、4園で実施し、保育の充実を図る。	(165)
	延長保育事業について、平成20年度から1園を加え、9園で実施し、保育の充実を図る。	(5,751)
	平成20年度から在宅介護者への支援を目的とした在宅寝たきり高齢者に対する介護者手当支給を60,000円から120,000円に拡充する。	(1,680)
	学校および家庭におけるいじめ、虐待等の防止に努めるため、神埼中央公民館内に「なやみ相談テレフォンコーナー」を開設し(毎週、火曜・木曜)、相談支援を行っている。	898
	保護者が安心して働ける環境の支援を行うため、放課後児童クラブの対象を、小学校3年生までを小学校6年生までに拡充した。また、平成20年度から長期休業中の預かり開始時間を午前7時からとする。	0
	特色ある学校づくりを目的に、市内小学校、中学校に一律20万円補助し、学力向上対策を行った。	2,000
	市民の親睦と融和が芽生える祭りを行い、元気なまちを目指すことを目的に『元氣かんざき市民交流祭』を開催した。	6,000

## ○将来にわたって効果が期待できるもの…13件の見直し

改革プランの実施項目	平成19年度の主な取り組み内容
人材育成制度の整備による職員の資質向上	職員の資質向上を図るため、人材育成基本方針を策定し、人材育成システムの整備を進めている。平成19年度は自治大学校・市町村アカデミー・電源研修や県への実務研修に参加させ職務能力向上を図った。また、庁舎内において管理職研修会、一般職員研修会を開催し、意識改革、マナーの向上を図った。
地域サポーターの設置	市民の声を反映するため、平成19年6月から市内121地区に地区担当職員を配置し、避難場所、避難経路などを明記した防災マップを作成するなど、地区と行政の連絡調整を担った。
開かれた教育の拡充	学校への理解を深めてもらうため、4月から各学校で授業参観日や祖父母学級・地域と連携して学校行事を開催した。
ホームページなどの拡充	市民からの意見を受け入れるため、意見箱の設置を行い、ホームページは、リアルタイムでの内容の更新ができるように改善した。

◎問い合わせ先 神埼市役所 政策推進課 ☎37-0102